

全国知事会議の開催（全国知事会）

12月20日（木）、都道府県会館において、全国知事会議を開催しました。

会議では、片山総務大臣の挨拶に続き嶋津総務事務次官から当面する地方行財政に関する説明があった後、議事に入り、本会監事に加戸守行愛媛県知事を選任するとともに、本会事務総長に嶋津昭氏（平成14年2月1日付で就任予定）を選任しました。また、緊急要望として、「道路整備の推進に関する緊急要望」を決定しました。

当会議に先立ち、同日午前には理事会・政策審議会合同会議を開催し、本会の予算、規則の改正等の審議を行いました。

なお、全国知事会議終了後、上記緊急要望（別添のとおり）の実効を期すため、木村守男青森県知事（本会建設運輸調査委員長）、澄田信義島根県知事が政府関係機関に対して要請活動を行いました。

道路整備の推進に関する緊急要望

国民の安全で便利な日常生活を支え、地域間の連携・交流を促進する道路網の整備は、活力ある地域づくりや豊かな暮らしの実現のために、極めて重要な課題である。

現在、国においては、構造改革を巡って、道路特定財源の見直し、高速自動車国道の整備のあり方等が議論されているが、その見直し等に当たっては、下記事項について適切に対処されるよう強く要望する。

記

- 1 道路特定財源については、道路が果たす役割、整備が遅れている地方道の現況を踏まえ、地方における道路整備財源の充実及び地域の実情という視点を含めて検討し、必要な財源を確保すること。
- 2 高速自動車国道の整備については、建設計画の決定の経緯、計画の見直しが及ぼす影響等を考慮して、国の責任において積極的に推進し、高速道路ネットワークの早期形成を図ること。
また、第三者機関での検討に際しては、地方公共団体の代表をメンバーとする等、地方の意見が十分に反映されるよう特段の配慮を行うこと。
- 3 高速自動車国道の整備のあり方を見直し等に当たっては、地方公共団体に新たな負担を求めないこと。

平成13年12月20日

全 国 知 事 会